

## 抗議声明

ウクライナへの軍事侵略が続く中で、プーチン大統領、ラブロフ外相など、ロシアの首脳による核兵器使用の威嚇的発言が繰り返されていることに強く抗議します。破滅的な人道的被害をもたらす「絶対悪の兵器」、核兵器の使用は、断じて許されません。私たちは広島・長崎の被爆者とともに、このことを強く訴えます。

核兵器・大量破壊兵器の使用は国連憲章、核兵器禁止条約をはじめ国際法、国際人道法に真っ向から反するものであり、どのような背景、どのような理由があれ絶対に正当化しえない人道に対する犯罪です。第二の広島、第二の長崎を世界のどの地にも絶対に起こさせてはなりません。

ロシア政府に対し、核兵器使用に関わるいっさいの計画と行動、威嚇の停止、ウクライナでの戦闘の即時停止と撤退、紛争問題の平和的手段による解決を強く要求します。

また、全国、全世界平和を願う人々に、核兵器を絶対に使わせず、戦争をやめさせ、核兵器の全面禁止・廃絶、核兵器のない世界を実現するために行動するようよびかけます。危機を終わらせ未来を拓くために、原水爆禁止 2022 年世界大会(8 月 4 日～9 日、広島、長崎)を成功させることはいよいよ重要になっています。そのために全力を挙げて奮闘しましょう。

2022 年 4 月 28 日

原水爆禁止世界大会実行委員会運営委員会